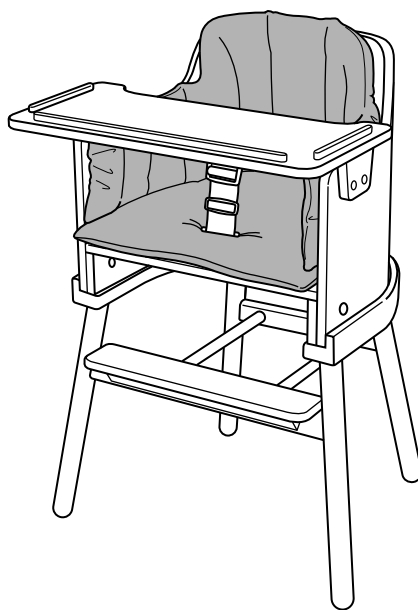


KATOJI

【bomeチェア取扱説明書】

使用する前に必ず説明書をお読み下さい。



説明書を読んだ後は大切に保管して下さい。
また、この製品を譲ったり、貸したりする時は
取扱説明書を一緒に付けて下さい。

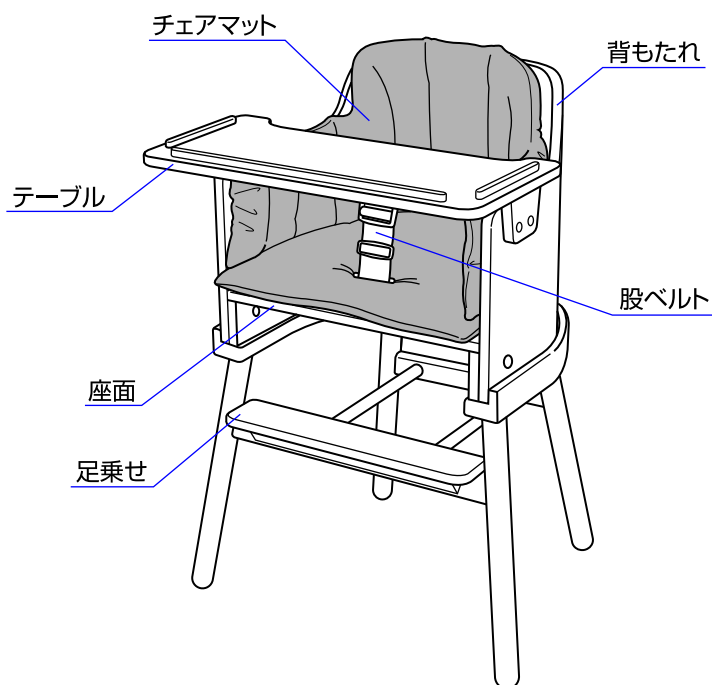
〈目次〉

使用上の注意	2
各部の名称	2
使用部品	3
股ベルトバックルの解除方法	3
股ベルトの取付方法	4～5
テーブル、チェアマットの取外し方法	5～6
座面の高さ調節方法	6～7
チェアマットについて	7
テーブルを取り付けない場合	8
チェアマットのクリーニング方法	8
お手入れ方法	9
使用前の注意	9
保証書	10

⚠ 使用上の注意

- ◆取扱説明書通りに組立て、使用して下さい。
- ◆生後7ヶ月頃(お座りができるようになって)から体重80kgまでの方にご使用下さい。
- ◆生後36ヶ月未満の乳幼児が使用する場合は必ず保護者の方が付き添い、テーブル、股ベルトを必ず付けて使用して下さい。
- ◆用途(お子様を座らせること)以外に使用しないで下さい。
- ◆保護者の方が組立てを行って下さい。
- ◆いすに座らせたお子様を放置しないで下さい。
- ◆同時に2人以上のお子様を座らせないで下さい。
- ◆水平、平たんでストーブ等の危険物のない安全な場所で使用して下さい。
- ◆座面及び足乗せにお子様を立たせないで下さい。
- ◆お子様を乗せている時は座面の高さ調節をしないで下さい。
- ◆お子様が足乗せを踏台にしていすに乗り降りする場合は、保護者の方が付き添って下さい。
- ◆各部分に緩みがないことを確認してから使用して下さい。
- ◆お子様がテーブルから体を乗り出さないように注意して下さい。
- ◆座面にお子様を乗せたまま、いすを移動しないで下さい。
- ◆いすに直射日光又は熱が当たらないように注意して下さい。
- ◆背もたれにタオル、毛布等はお子様が滑り落ちる危険性がありますので使用しないで下さい。
- ◆チェアマットを使用する場合は必ずリボンを結んで滑らないように固定して下さい。
- ◆外から力を加えると転倒の危険性があります。幼児が外から手をかけたり、よじ登ったりしないように注意して下さい。
- ◆万が一、本体が破損した場合にはご使用にならないで下さい。
- ◆フローリング等でのご使用は床に傷が付く恐れがありますのでご注意下さい。
- ◆本品は木材使用のため長時間のうちに温度、湿度の変化、また使用保管状況により木材が変化劣化することがあります。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息等の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにして下さい。

各部の名称

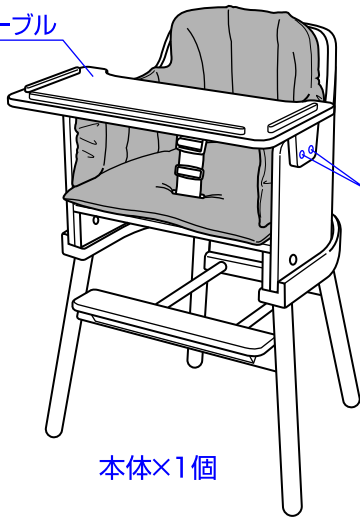


※説明書内のイラストと実際の商品とでは多少形状が異なる場合があります。

使用部品

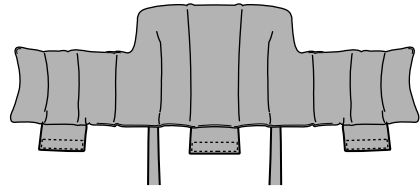
※ボルトMとナットは本体とテーブルに取り付けられています。
 ※チェアマットは本体に取り付けられています。

テーブル

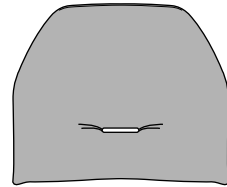


ボルトM、ナット

本体×1個



チェアマット(背)×1個



チェアマット(座)×1個



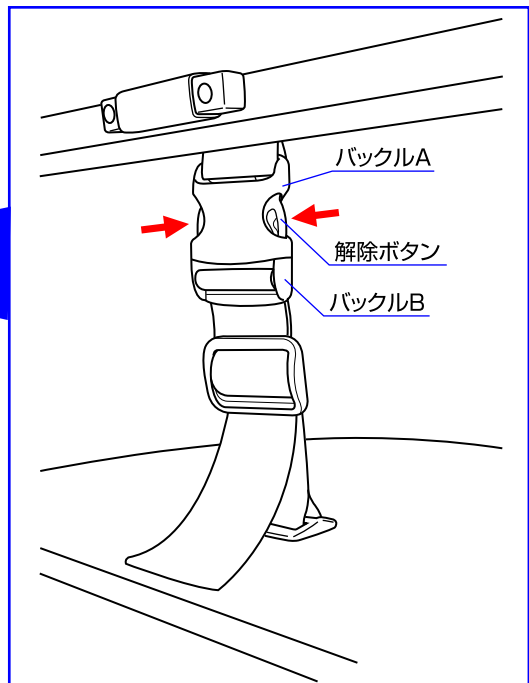
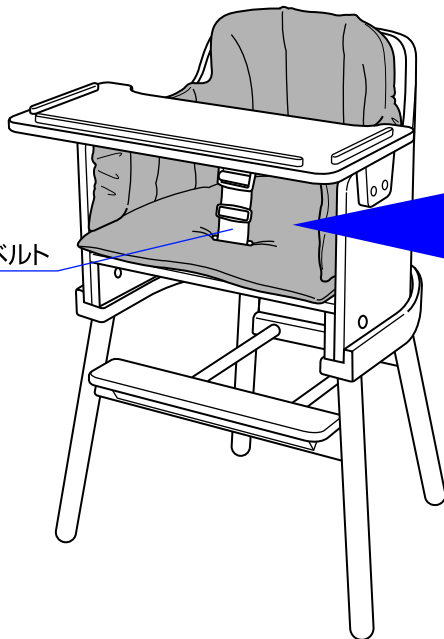
ボルトS×4個



六角レンチ×2個

股ベルトバックルの解除方法

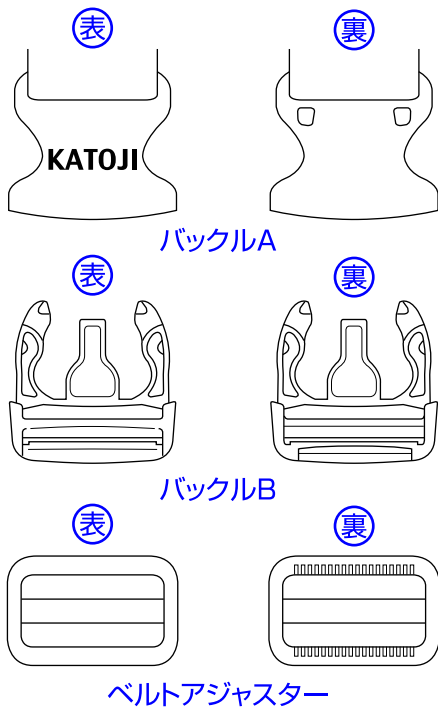
股ベルト



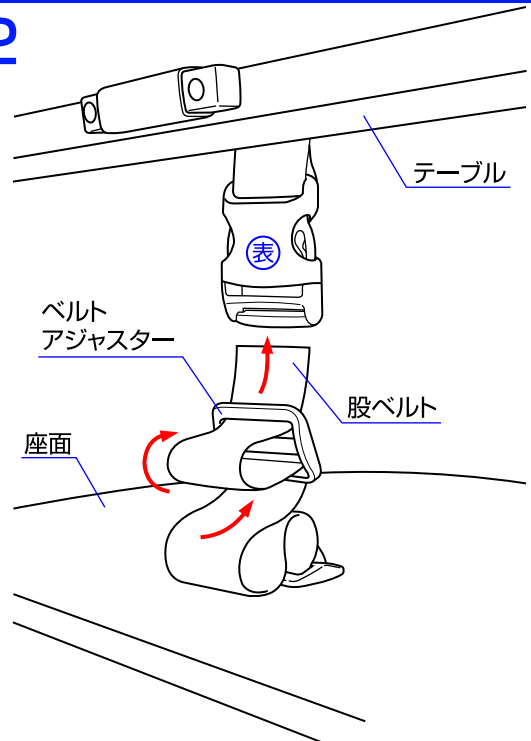
◇股ベルトを取り外す場合は、股ベルトの解除ボタンを押して、股ベルトのバックルAからバックルBを取り外して下さい。

股ベルトの取付方法

1



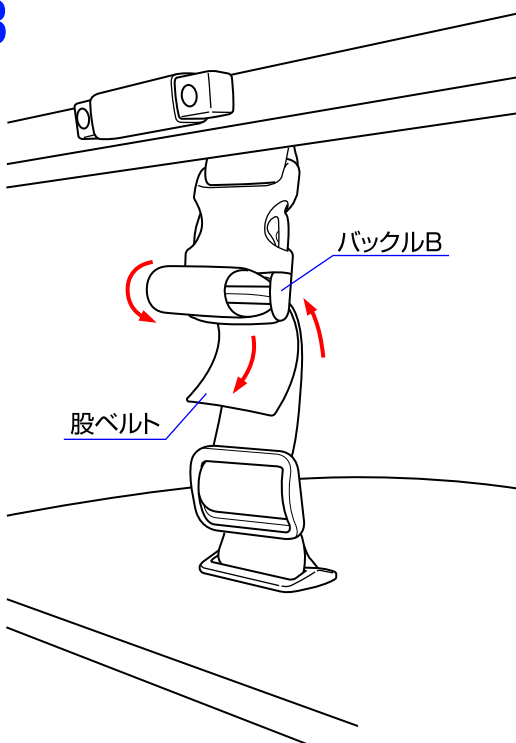
2



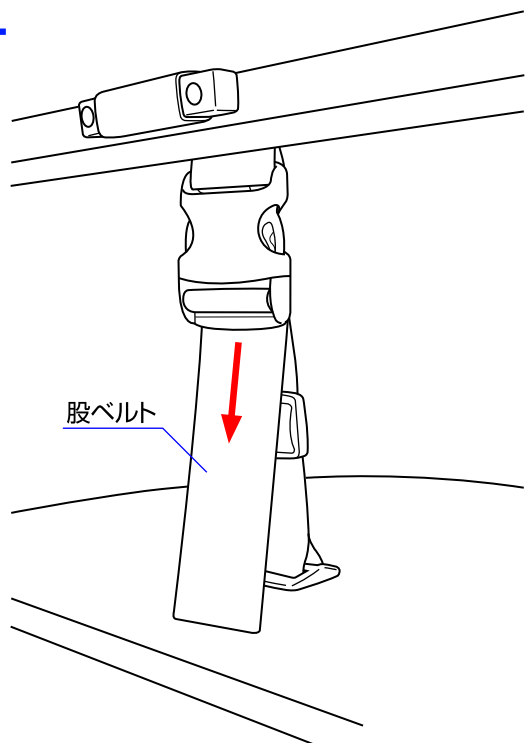
1.バックルA、Bとベルトアジャスターは表裏がありますので向きに注意して下さい。

2.座面に付いている股ベルトをベルトアジャスターに通して下さい。

3



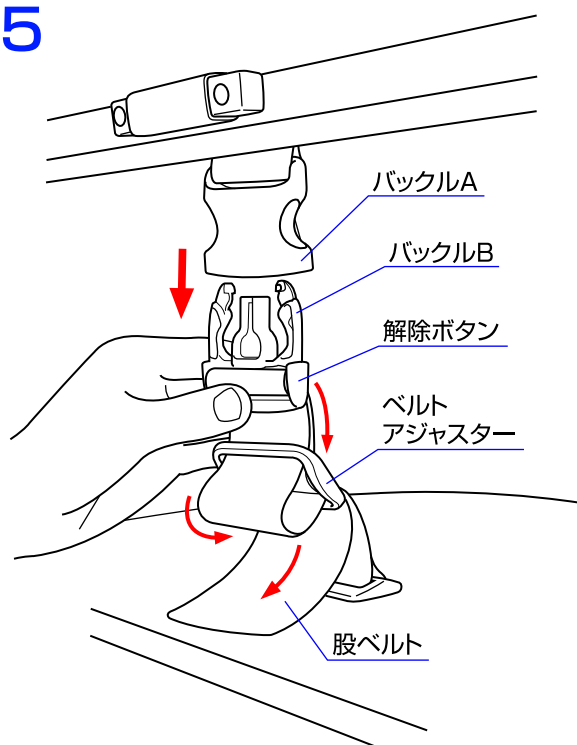
4



3.股ベルトをバックルBに通して下さい。

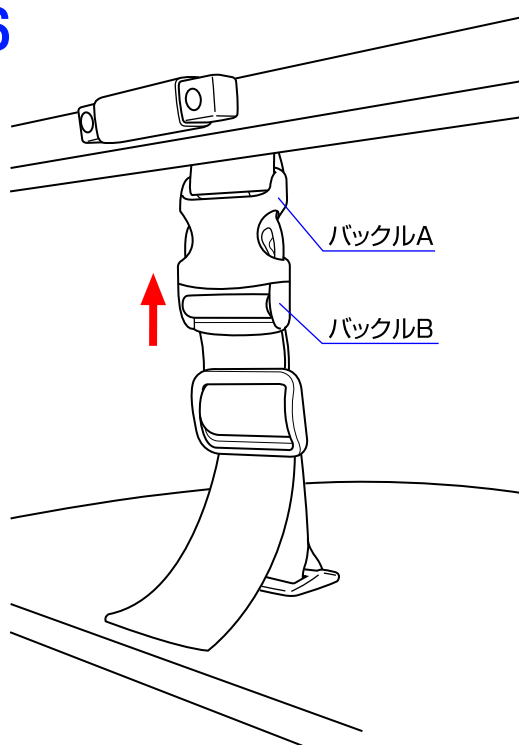
4.股ベルトを引っ張り、確実に締め付けて下さい。

5



5. バックルAの両側の解除ボタンを押してバックルBを取り外して下さい。緩まないようにバックルBを指で押さえながら、股ベルトをベルトアジャスターに通して下さい。

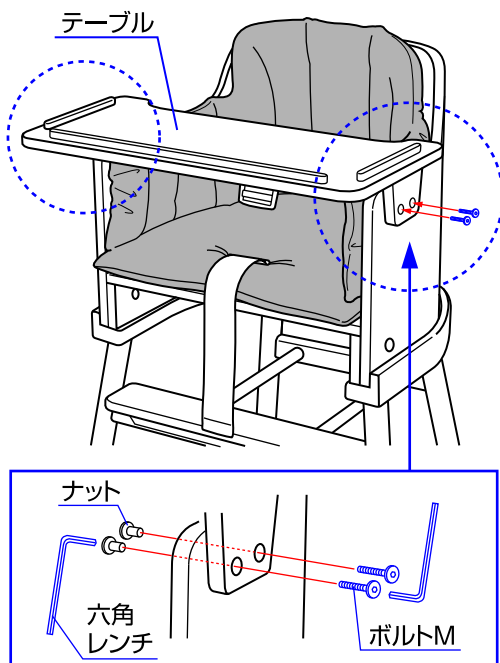
6



6. バックルBをバックルAに差し込んで下さい。※股ベルトが確実に締まっていることを必ず確認して下さい。

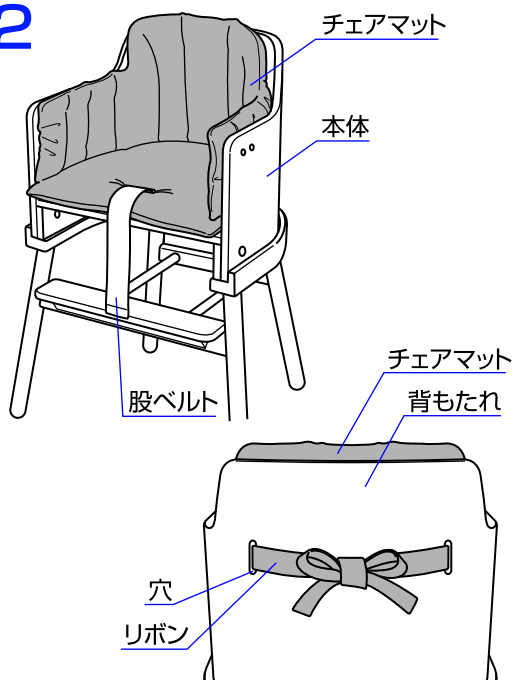
テーブル、チェアマットの取外し方法

1



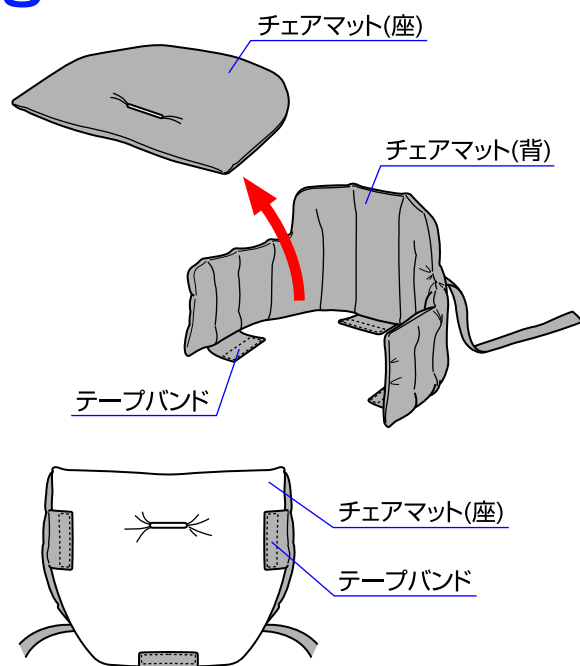
1. テーブル両側に付いているボルトMとナットを六角レンチで取り外して下さい。※テーブルを取り付ける時は逆の手順で行ってください。

2



2. 背もたれ後部から出ているチェアマットのリボンを外して下さい。股ベルトからチェアマットを取り外して下さい。

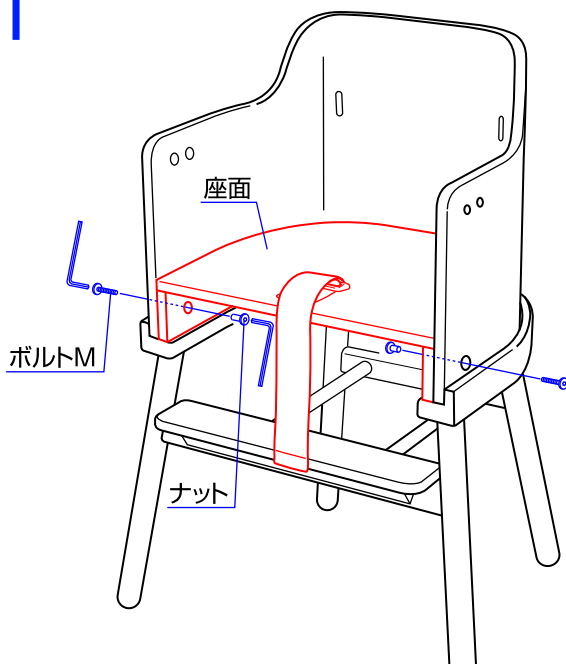
3



3.チェアマット(背)からテープバンド部を外して、チェアマット(座)を取り外して下さい。

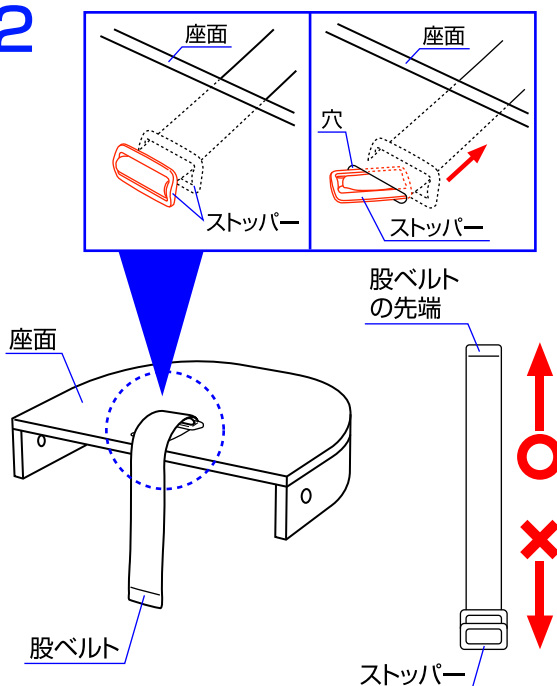
座面の高さ調節方法

1



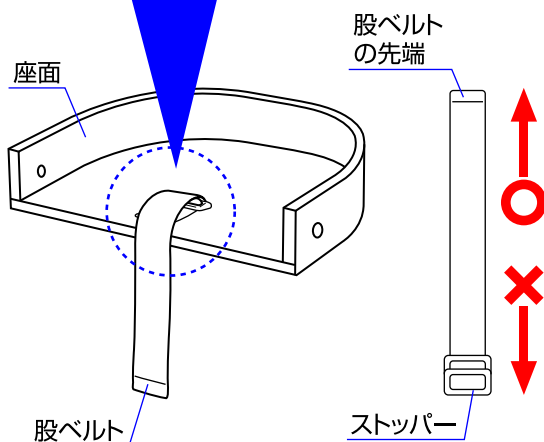
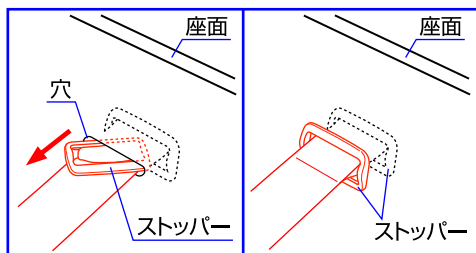
1.座面の両側のボルトMとナットを取り外して下さい。
(図の座面は上段の高さになっています。)

2



2.股ベルトのストッパーを図のように座面の穴に通して取り外して下さい。**※股ベルトの先端方向から取り外して下さい。**

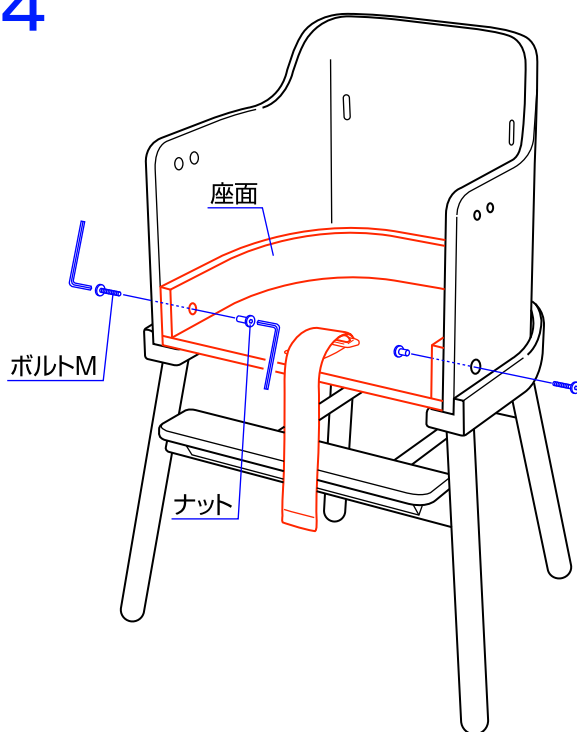
3



3.座面を反対向きにして下さい。股ベルトのストッパーを
図のように座面の穴に通して取り付けて下さい。

※股ベルトの先端方向から取り付けて下さい。

4

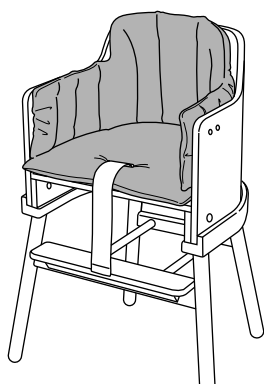


4.座面を本体に設置し、座面の両側からボルトMとナットで
固定して下さい。(図の座面は下段の高さになっています。)

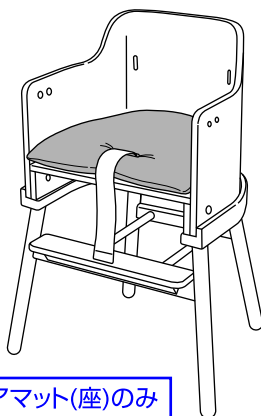
※座面が確実に固定されていることを必ず確認して下さい。

チェアマットについて

〈座面が上段の場合〉

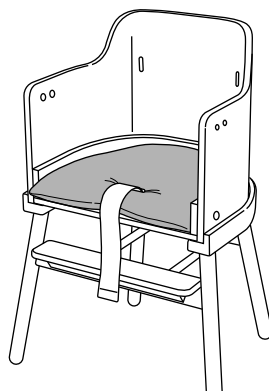


チェアマット(座)+(背)

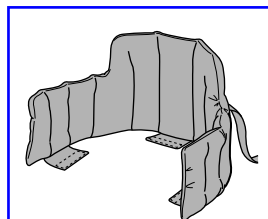


チェアマット(座)のみ

〈座面が下段の場合〉



チェアマット(座)のみ

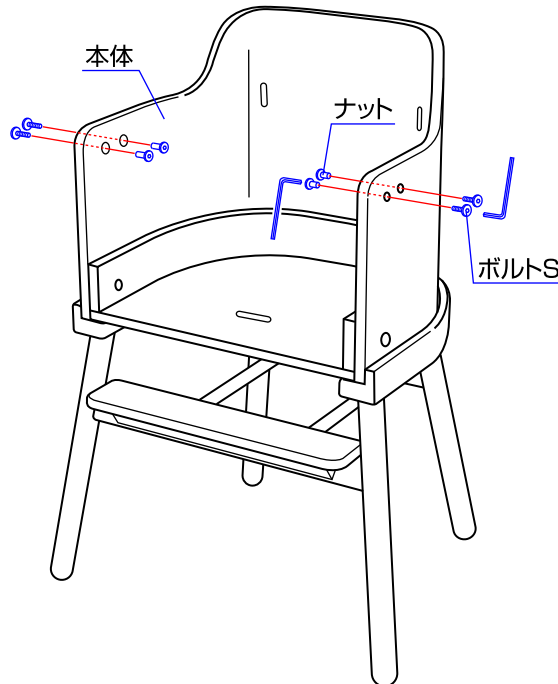


※チェアマット(背)は
取付けできません。

◇座面が上段の場合のチェアマットは(座)+(背)または(座)
のみでも使用できます。

◇座面が下段の場合のチェアマットは(座)のみの使用とな
ります。

テーブルを取り付けない場合



◇テーブルを取り付けない場合は、本体の両側をボルトSとナットで穴を塞いで下さい。

チェアマットのクリーニング方法

- 下記の洗濯表示に従い洗濯して下さい。
- 快適に使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。
- 乾かす際にドライヤーを使用しないで下さい。
- カビが発生する恐れがありますので、洗濯後はよく乾かしてからご使用下さい。



液温は、40℃を限界とし、手洗いによる洗濯ができます。



漂白剤は使用しないで下さい。



アイロンがけはできません。



業者によるドライクリーニングはできません。



タンブル乾燥はできません。



日陰で吊り干して下さい。

お手入れ方法

- ◇汚れている部分は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けて下さい。
- ◇研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないで下さい。
- ◇本体をスモッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ◇本体を長時間、直射日光に当てたり、湿気の多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇本体は乾燥している場所に保管して下さい。
- ◇定期的に各部が緩んでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。

⚠ 使用前の注意

- ◆使用する前に全てのボルトが緩んでいないか確認して下さい。緩んでいる場合は必ず締め直してご使用下さい。
- ◆木材を使用しているため、時間がたつと割れや変形する事があります。割れや変形等の異常が見つかった場合はご使用にならないで下さい。
- ◆汚れている時は柔らかい布等を水で湿らせて、よく絞ってから拭き取って下さい。
- ◆研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないで下さい。
- ◆本体を長時間、直射日光に当てたり、湿気の多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◆本体は乾燥している場所に置いて下さい。
- ◆定期的に部品が壊れていないか点検して下さい。
- ◆フローリング等でのご使用は床に傷が付く恐れがありますので、本体を運ぶ際には引きずったりしないで下さい。

保証書

〈保証規定〉 ○本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

1. 正常なご使用状態において製造上の不備により故障及び損傷した場合は、お買い上げ日から保証期間内、無料にて修理致します。
2. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理となります。
 - ・ 不適当な使用、取扱いや改造による故障及び損傷の場合
 - ・ 災害、事故等による故障及び損傷の場合
 - ・ 本保証書の提示がない場合
 - ・ 本保証書にお買い上げの年月日の記載がない場合
 - ・ お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷の場合
 - ・ 消耗部品が消耗し、取り替えを要する場合
 - ・ 本保証書を紛失した場合
3. 次のような場合は、保証期間内であっても修理できない場合があります。
 - ・ 製造中止の製品で、部品の在庫がなくなった場合
 - ・ 不正改造による修理不能になった場合

品 名	bome チェア DB (Dark Brown)	☐	保証期間 お買い上げ日より1年間 (ただし保証規定による)
	bome チェア LB (Light Brown)	☐	
	bome チェア WH (White)	☐	
	bome チェア GREEN	☐	
お 客 様	お名前		お買い上げ日 年 月 日
	ご住所		TEL

※お客様の正常な使用状態において、万一故障及び損傷した場合には上記記載の保証規定に基づき修理させていただきますので、お買い上げの販売店へ連絡して下さい。

※本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

修理メモ

※お気付きの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄について ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
 ◇製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従って下さい。

KATOJI

発売元 株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00～PM5:00(土日、祝祭日を除く)